



ふくい桜まつりの 会場周辺清掃奉仕 県ビルメンテ協

14日まで開催期間を延長した「ふくい桜まつり」の来場者に快適に花見を楽しんでもらおうと、県ビルメンテナンス協会（福井市）は8日、会場周辺の清掃活動に励んだ。写真。

約1キにわたり、割り箸や申、空き缶などを回収した。桜並木には、たばこの吸い殻も目立った。同協会には、県内のビルクリーニング業や設備管理会社など28社が加盟。建築物の衛生的環境を維持しようと、公共施設などの清掃

奉仕に取り組んでいる。

廣瀬充会長(56)は「新幹線の開通でいろんな方が県内を訪れている。気持ち良く楽しんでもらえるように常にきれいにしていきたい」と話した。

(金崎千花)

レイアウト・佃 建一